

# 大学教員のための 第1回 PD (職能開発) セミナー

《PD: Professional Development》

シラバスには、「学生の視点」に立ったものと、「教員の視点」に立ったものがあることをご存知でしょうか。教員みなさんのシラバスはどちらでしょうか。どの視点に立つかで授業目標、授業方法、そして成績評価も大きく違ってきます。

本ワークショップでは、「学生が授業を受けたくなるシラバス作り」を目指します。学生の視点をシラバスに反映させるために、授業に関するトレーニングを受けた学生の参加による教員と学生の相互研修(Students Consulting on Teaching; SCOT)を行います。

2012年

6/23(土)

24(日)

「学生が授業を受けたくなるシラバス作り」

## 参加資格

全国の国公立大学の教職員(定員50名)

## 参加費

一般校: 25,000円  
会員校: 12,500円

(1泊2日、宿泊・食事・消費税含む)

## 申込方法

ホームページ掲載の申込フォームからお申込下さい  
[申込締切: 6月13日(水)]

## 会場

八王子セミナーハウス  
※東京駅から約1時間半  
※羽田空港から約2時間

## お申込・問合せ

公益財団法人大学セミナーハウス(セミナー・留学生グループ)



〒192-0372 東京都八王子市下柚木1987-1  
TEL: 042-676-8532 FAX: 042-676-1220

seminar-g@seminarhouse.or.jp  
http://www.seminarhouse.or.jp



## 講師兼企画委員

土持 ゲーリー 法一

米国コロンビア大学大学院(教育学博士)、東京大学(教育学博士)、弘前大学21世紀教育センター高等教育研究開発室長・教授を経て、現在は、帝京大学高等教育開発センター長・教授。専門: 戦後日本高等教育改革史。

活動: ポートフォリオ(ティーチング、ラーニング)のセミナーやワークショップの企画、FDコンサルティング。

著書: 『ティーチング・ポートフォリオ～授業改善の秘訣』  
『ラーニング・ポートフォリオ～学習改善の秘訣』



井上 史子

タイ国Eastern Asia University大学院(教育学博士)、立命館大学教育開発推進機構講師を経て、現在は、帝京大学高等教育開発センター准教授。専門: 教育工学・高等教育。活動: 大学教員の職能に関する研究およびFD研修プログラムの開発。

著書: 『相互理解を深めるコミュニケーション実践学』(共著) 『情報教育の理論と実践』(共著)



主催: 帝京大学高等教育開発センター / 共催: 公益財団法人大学セミナーハウス

## 開催趣旨

# 学生が授業を受けたくなる「シラバス」作り

シラバスには、「学生の視点」に立ったものと、「教員の視点」に立ったものがあることをご存知でしょうか。教員みなさんのシラバスはどちらでしょうか。どの視点に立つかで授業目標、授業方法、そして成績評価も大きく違ってきます。北米の大学教員は、シラバス作りに約3ヶ月を費やすといわれるほど、これを重要なドキュメントと位置づけます。

周知のように、『大学設置基準』の一部改正により、ファカルティ・ディベロップメント（FD）が義務化されたことを踏まえて、中央教育審議会大学分科会は「学士課程教育の構築に向けて」（平成20年12月24日）答申を出しました。この答申は、国際的な大学改革の流れに対応して「学習成果」を明確にし、教員が「何を教えるか」よりも、学生が「何ができるようになるか」に力点が置かれたもので、授業形態の抜本的な見直しが求められます。具体的には、教育課程において「一方的に知識・技能を教え込むのではなく、豊かな人間性や課題探求能力等の育成に配慮した教育課程を編成・実施する」ことが求められます。9割以上の大学でシラバス作成が実施されているにもかかわらず、十分に機能していないというのが実情です。原因の一つとして、シラバスと単位制が連携していないことがあげられます。たとえば、シラバスに「準備学習等についての具体的な指示」を盛り込んでいる大学は未だに少なく、学生が必要な準備学習等を行ったり、教員がこれを前提とした授業を実施したりする環境にない現状を省みてシラバスのあり方を検討することが提言されています。

「学習成果」についても、多面的に評価する「仕組み」の「学習（ラーニング）ポートフォリオ」の導入および活用が提言されています。

本ワークショップでは、上記の提言を踏まえ、「学生が授業を受けたくなるシラバス作り」を目指します。学生の視点をシラバスに反映させるために、授業に関するトレーニングを受けた学生の参加による教員と学生の相互研修（Students Consulting on Teaching；SCOT）を行います。

## スケジュール

### 《第1日》 6月23日(土)

- 13:00 ~ 開会
- 13:30 ~ オリエンテーション
- 13:40 ~ 【セッション1】
  - ◇ミニレクチャー「学習目標」
  - ◇グループ作業Ⅰ「授業の設計1:授業の副題・目標の設定」
  - ◇発表・全体討論
- 16:35 ~ 【セッション2】
  - ◇ミニレクチャー「学習方略」
  - ◇グループ作業Ⅱ「授業の設計2:目標の手直しと学習方略」
  - ◇発表・全体討論
- 20:30 ~ 情報交換会  
(SCOT活動について、シラバスに関する研究報告、意見交換)
- 21:30 ~ 自主課題学習

### 《第2日》 6月24日(日)

- 9:00 ~ 【セッション3】
  - ◇ミニレクチャー「成績評価」
  - ◇グループ作業Ⅲ「授業の設計3:成績評価の方法」
  - ◇発表・全体討論
- 11:40 ~ 【セッション4】
  - ◇課題と活動説明
  - ◇個人作業「シラバスの見直し」
- ※SCOTによるコンサルティング
- 14:00 ~ フリートーク(全体総括)
- 14:45 ~ 閉会



## 交通案内

